

現場工程管理システム

ユニットシステムエンジニアリング(北海道札幌市)

八巻俊也常務



職人さんにはこうしたシステムは「余計な仕事」と思われてしまうことも多く、導入の障壁になることもありました。一昔前は強制することも多かったと思いますが、最近では表彰やインセンティブでやる気を出してもらって協力してもらおう企業が増えました。こういった職人さんに、とにかく簡単に使ってもらえるシステムの実現にも苦労しながら取り組んでいます。

職人にいかに使ってもらおうか腐心

「Web住宅工程管理システム」



ユニットシステムエンジニアリング(北海道札幌市)は工事情報共有システム「Web住宅工程管理システム」を提供している。現場監理者だけでなく、協力業者や社内の他の部署とも現場の進捗状況を共有することで、業務の効率化を実現するシステム。

工事予定の自動生成から始まり、バーチャートによる現場の現在状況を見える化することで、より効率的に現場管理を行い、これまで以上の複数現場の確かな監理を実現

ユニッシステムエンジニアリング(北海道札幌市)は工事情報共有システム「Web住宅工程管理システム」を提供している。現場監理者だけでなく、協力業者や社内の他の部署とも現場の進捗状況を共有することで、業務の効率化を実現するシステム。

特徴① 品質管理の質を高める

現場写真の共有なども可能で、現場の現状をしっかりと確認。

特徴② スマートフォンやタブレットを活用

職人でも簡単に使えるシステムにすることで運用がしやすい。

特徴③ 強固なセキュリティ

複数の人間がアクセスできる工事情報はしっかりと守る必要がある。端末に情報をためないようにすることでセキュリティを高めている。

現場の無人化を目指す工事情報共有システム